報道関係各位
株式会社シャトレーゼ
NEWS RELEASE

2026 年 11 月 25 日

スイーツのシャトレーゼから、毎日の食卓へ。
冷凍デリカ「シャトレーゼ デリ」2026 年 11 月下旬から本格展開
～菓子で培った強みとグループの事業基盤を生かし、食事時間も少し豊かに～

株式会社シャトレーゼ（本社：山梨県甲府市、代表取締役社長：古屋 勇治）は、カレー・ピザを皮切りに、2026 年 11 月下旬から冷凍デリカ「シャトレーゼ デリ」を本格展開します。一部店舗で先行販売しているカレー4 品に加え、ピザ 2 品を全店で発売開始し、今後 3 年間で 20 品目程度への拡充を目指します。菓子づくりで培った素材選びの知見に、グループのホテルなどで活躍するシェフの調理技術を掛け合わせ、冷凍技術や自社物流、全国の店舗網を生かして、ホテルクラスの味わいを自宅で手軽に楽しめる商品をお届けします。

■冷凍デリカで、毎日の食卓に新たな選択肢を
シャトレーゼは、三喜経営の一つである「お客様に喜ばれる経営」を大切にし、創業以来、「本当においしいものを、手の届く価格で」という考え方のもと、洋菓子・和菓子・アイスクリームなどをお届けしてきました。
惣菜・冷凍食品市場が拡大する中、今後はおいしさとコスパが両立した付加価値のある食事が求められています。そこで当社は、本物のおいしさをどんな時間でも味わっていただくことを基本に菓子づくりで培ってきた強みを生かし、家庭で手軽に本格的な味わいを楽しめる冷凍デリカを本格展開します。

■菓子づくりの知見とグループの技術を生かした商品開発
長年培った素材へのこだわりや、素材の持ち味を引き出す技術に、グループのホテルなどで活躍するシェフ・パティシエの知見を掛け合わせ、商品を開発します。さらに、既存の冷凍技術・設備、自社物流、全国の店舗網を活用し、身近なシャトレーゼの店舗からお届けします。

■カレー・ピザから展開し、今後 3 年間で約 20 品目を目指す
カレー4 品は約 70 店舗で先行販売を開始しており、2027 年 1 月中旬に全店展開を予定しています。ピザ 2 品は 2026 年 11 月 27 日（金）から全店で販売します。今後 3 年間で 20 品目程度への拡充を目指し、食卓のメインメニューなどのラインアップを広げてまいります。
これまで菓子を通じておやつの時間を彩ってきたシャトレーゼは、冷凍デリカという新たな選択肢を食卓にお届けし、お客様の毎日のひとときを豊かな時間にしてまいります。

＜カレー＞　約 70 店舗で先行販売中。2027 年 1 月中旬、全店展開予定

（左上）発酵バターのバターチキンカレー　　税抜 420 円

（右上）りんごと豚肉の欧風カレー　　税抜 490 円

（左下）赤ワイン仕込みのビーフカレー　　税抜 490 円

（右下）トマトとスパイスのひき肉カレー　　税抜 420 円



＜ピザ＞　11 月 27 日（金）　全国のシャトレーゼ店舗で発売

（左）ポークソーセージとトリュフ香るピザ　　税抜 490 円

（右）グリルチキンとアンチョビソースのピザ　　税抜 490 円



※一部店舗では、発売開始日が異なる場合があります。

■シャトレーゼについて

1954 年に焼菓子店「甘太郎」を創業。1967 年にシャトレーゼに社名を変更しました。創業以来、「おいしいものを、お値打ち価格で」をモットーに、いち早く菓子製造のオートメーション化を図り、農場、工場、店舗を一体とした「ファームファクトリー」という独自のビジネスモデルを確立。素材と品質にこだわった製品は、洋菓子、和菓子、アイスクリーム、パンなど 400 種に及びます。地域に愛されるお菓子屋をめざし、フランチャイズ店を含む直売店を、国内 894 店舗（YATSUDOKI 含む）、海外 7 ヶ国・地域 156 店舗（11 月 17 日時点）で展開しています。

■株式会社シャトレーゼ　会社概要

代表者：代表取締役社長　古屋 勇治
所在地：山梨県甲府市下曽根町 3440-1
創業：1954 年 12 月 20 日
事業内容：洋菓子・和菓子・アイスクリーム・パン・飲料等の製造および販売、ワインの販売
URL：https://www.chateraise.co.jp/